

シャッフルボード

難易度

★★★

場所

屋内

人数

1人対1人、2人対2人

棒を使い、円盤を滑らせ、的にどれだけ乗せられるかを競います。

用具

- ・キュー（細長い棒） 2本
- ・ディスク 8枚
- ・専用コート

ルール

- ・じゃんけんをして勝った方が先攻（イエロー）か、後攻（ブラック）か決める。
- ・先攻はOFFの区画に、後攻は10の区画に、区画線に触れないよう4枚ずつ並べる。
- ・先攻が自分のディスク1枚をキューで滑らせ、シュートする。
- ・次に後攻が自分のディスクをシュートし、交互に4回行い、1フレーム終了する。
- ・コート上ダイアグラム内にとどまったディスクを得点化してスコアボードに記入する。
- ・少しでもラインに触れているディスクは無得点。ディスクが枠内に収まっているもののみ得点とする。
- ・ダイアグラムには10点、8点、7点の枠と、その奥に10-OFF（マイナス10点）の枠があり、相手ディスクをエリア外へはじき出したり、マイナス10点の枠に移動させるなど駆け引きがある。
- ・1フレームごとにコートを移り（ディスクがとどまっている側に選手が移動）、先攻後攻を交代する。
- ・フレーム数（8、12、16のいずれか）を定めて合計点を競う方法と、マッチポイント（50、75、100のいずれか）を定めて、先取した者を勝者とする方法がある。同点（デュース）の場合、2フレームずつのサドンデスで勝敗が決するまでゲームを続行する。
- ・デッドラインに到着しなかったり、コート外に出たディスクはゲームから除外します。

